

○介護支援専門員（ケアマネジャー）アンケート調査

項目	内容	備考
調査目的	第6期計画策定に向けて、介護支援専門員（ケアマネジャー）を対象に、介護保険制度の問題・課題、介護サービスに対する実態やニーズを把握し、計画に反映させるため。	
調査内容	ケアプランの作成状況、介護サービスに対する実態やニーズなど11項目について調査	
調査対象者 （調査票送付枚数）	（事業所数：42 送付枚数：81枚） 平成26年3月に本町の被保険者を担当している十勝管内の介護支援専門員（ケアマネジャー）	
調査実施日	発送日：平成26年 5月29日（木） 提出期限：平成26年 6月20日（金）	
回収率	回収枚数：51 調査対象者数が不明のため回収率は未記載	

介護支援専門員(ケアマネジャー)アンケート調査 集計結果

◆問1 あなたがケアプラン（予防プラン数も含む）を作成している1か月当たりの人数についてお答えください。（○は1つ）

	回答数	割合
1 10人以下	5	9.8%
2 11～20人	3	5.9%
3 21～30人	12	23.5%
4 31～40人	27	52.9%
5 41～50人	3	5.9%
6 50人以上	1	2.0%

◆問2 あなたがケアプランを作成する上で、問題となることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

	回答数	割合
1 本人の意向と家族の意向が違う	31	22.6%
2 サービスに関する情報が不足している	11	8.0%
3 自分の経験が不足している	22	16.1%
4 介護目標が設定できない事がある	12	8.8%
5 サービス提供体制が不十分である	8	5.8%
6 利用料負担がサービス利用を制約している	20	14.6%
7 提供できるサービスの種類が足りない	13	9.5%
8 家族の理解を得られない	13	9.5%
9 その他	6	4.4%
10 特にない	1	0.7%

◆問3 あなたがケアマネジャー業務を実施する上で、困難や支障と感じている業務についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

	回答数	割合
1 アセスメント（課題分析）	21	16.2%
2 ケアプラン原案の作成	6	4.6%
3 サービス担当者会議の開催	10	7.7%
4 モニタリングの実施	2	1.5%
5 月1回以上の利用者宅訪問	5	3.8%
6 利用者・家族との調整	12	9.2%
7 サービス事業所との調整・連絡	7	5.4%
8 主治医との連携	33	25.4%
9 給付管理・介護報酬請求事務	4	3.1%
10 処遇困難ケースへの対応	24	18.5%
11 その他	4	3.1%
12 特にない	2	1.5%

◆問4 あなたが、問3で○をつけた業務が、困難や支障と感じる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

	回答数	割合
1 担当ケースの数が多すぎる	7	7.2%
2 情報が不足している	14	14.4%
3 自分の経験が不足している	22	22.7%
4 他の仕事と兼務で時間がない	6	6.2%
5 介護サービス事業所間の連携が足りない	6	6.2%
6 高齢者福祉課や他機関との連携が足りない	14	14.4%
7 利用者（依頼者）の理解が得られない	16	16.5%
8 その他	12	12.4%

◆問5

介護サービス（介護予防サービスも含む）の量は、利用者のニーズに対して十分足りていると思いますか。ケアプラン作成などを通じて感じているままお答えください。また、音更町に不足しているサービスについても○をつけて下さい。（それぞれ○は1つ）

		足りている	ほぼ足りている	やや不足している	不足している	わからない	音更町に不足しているサービス	
訪問介護	回答数 割合	20 44.4%	12 26.7%	7 15.6%	2 4.4%	4 8.9%	4 5.5%	
訪問入浴介護	回答数 割合	15 34.1%	14 31.8%	7 15.9%	1 2.3%	7 15.9%	5 6.8%	
訪問看護	回答数 割合	9 20.5%	11 24.9%	9 20.5%	8 18.2%	7 15.9%	9 12.3%	
訪問リハビリ	回答数 割合	3 7.0%	17 39.5%	8 18.6%	10 23.3%	5 11.6%	9 12.3%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	回答数 割合							1 1.4%
居宅療養管理指導	回答数 割合	4 8.7%	7 15.2%	5 10.9%	4 8.7%	26 56.5%	1 1.4%	
通所介護	回答数 割合	21 45.6%	19 41.3%	1 2.2%	1 2.2%	4 8.7%	2 2.7%	
通所リハビリ	回答数 割合	15 31.9%	16 34.0%	7 14.9%	2 4.3%	7 14.9%	1 1.4%	
短期入所生活介護	回答数 割合	7 15.6%	13 28.9%	11 24.4%	9 20.0%	5 11.1%	8 11.0%	
短期入所療養介護	回答数 割合	7 15.2%	12 26.2%	11 23.9%	10 21.7%	6 13.0%	7 9.6%	
特定施設入居者生活介護	回答数 割合	5 11.4%	12 27.3%	6 13.6%	5 11.4%	16 36.3%	3 4.1%	
福祉用具の貸与	回答数 割合	31 66.0%	10 21.3%	1 2.1%	0 0.0%	5 10.6%	0 0.0%	
福祉用具の購入	回答数 割合	31 66.0%	11 23.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 10.6%	0 0.0%	
住宅改修	回答数 割合	28 59.5%	11 23.4%	2 4.3%	0 0.0%	6 12.8%	0 0.0%	
居宅介護支援	回答数 割合	24 51.1%	15 31.9%	1 2.1%	0 0.0%	7 14.9%	0 0.0%	
夜間対応型訪問看護	回答数 割合	2 4.3%	2 4.3%	4 8.7%	15 32.6%	23 50.1%	6 8.2%	
認知症対応型通所介護	回答数 割合	6 12.8%	7 14.9%	10 21.3%	10 21.3%	14 29.7%	5 6.8%	
小規模多機能型居宅介護	回答数 割合	9 19.6%	12 26.1%	5 10.9%	2 4.3%	18 39.1%	2 2.7%	
認知症対応型共同生活介護	回答数 割合	9 20.0%	15 33.3%	10 22.2%	3 6.7%	8 17.8%	2 2.7%	
地域密着型特定施設入居者生活介護	回答数 割合							1 1.4%
地域密着型老人福祉施設入居者生活介護	回答数 割合							1 1.4%
介護老人福祉施設	回答数 割合							4 5.5%
介護老人保健施設	回答数 割合							1 1.4%
介護療養型医療施設	回答数 割合							1 1.4%

◆問6 あなたが担当している利用者で、本当はもっと多くのサービス利用を望んでいるのに、十分に利用できない状況にあるケースはありますか。(○は1つ)

	回答数	割合
1 ある	32	65.3%
2 ない	17	34.7%

◇問6-1 問6で「1 ある」を選んだ方にお聞きします。利用できない理由は、どこにあると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

	回答数	割合
1 自己負担額を抑えたいため	18	28.6%
2 利用限度額の枠を超えてしまうため	23	36.4%
3 希望するサービスが近くにないため	8	12.7%
4 希望するサービスが不足しているため	11	17.5%
5 希望するサービスの内容が不満なため	1	1.6%
6 その他	2	3.2%

◆問7 あなたが担当している利用者の中に、利用限度額を超えてサービスを利用しているケースはありますか。(○は1つ)

	回答数	割合
1 ある	21	42.9%
2 ない	28	57.1%

◇問7-1 問7で「1 ある」を選んだ方にお聞きします。利用限度額を超えても利用している理由はどこにあると思いますか。

主な回答

- ・ 毎日のサービス利用がないと生活状況が悪化するため。
- ・ 在宅生活であるが、介護者の体調の問題や他にも介護しなければならない同居者がおり、負担が重くショートステイを多く利用しなければならないため。
- ・ 主介護者が高齢のため、介護度の高い利用者の介護を日常的に担うには負担が大きすぎるため。

◆問8 ケアマネジメントを実施する上で、保険者（音更町）との連携がとれているとお考えですか。(○は1つ)

	回答数	割合
1 十分とれている	3	6.1%
2 ある程度とれている	26	53.1%
3 あまりとれていない	18	36.7%
4 まったくとれていない	2	4.1%

◆問9 ケアマネジャーと保険者（音更町）との連携に期待することは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

	回答数	割合
1 苦情相談への指導・助言・支援	14	8.0%
2 施設入所相談等の相談窓口	12	6.8%
3 ケアプランの指導	9	5.1%
4 施設等の空き情報の提供	22	12.5%
5 処遇困難ケースへの指導・助言・支援	33	18.6%
6 情報提供（介護保険制度・町の高齢者福祉サービス等）	29	16.5%
7 ケアマネ研修会やケース検討会の開催	16	9.1%
8 医療機関との調整	11	6.3%
9 被保険者・家族に対する制度の周知	19	10.8%
10 事業者に対するサービスの質の評価及び情報公開	10	5.7%
11 その他	1	0.6%

◆問10 音更町では、介護保険以外の高齢者サービスとして、次のようなサービスを実施しています。「知っているサービス」及び「利用を勧めた事があるサービス」は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

サービスの種類		知 っ て い る	こ と が あ る 利 用 者 に 紹 介 し た
1) 給食サービス	回答数	32	24
	割合	9.8%	19.9%
2) 緊急通報装置	回答数	36	20
	割合	11.0%	16.7%
3) 救急医療キット	回答数	23	8
	割合	7.1%	6.7%
4) 徘徊高齢者感知器の貸与	回答数	25	4
	割合	7.7%	3.3%
5) 音更町徘徊高齢者等SOSネットワークシステム	回答数	32	9
	割合	9.8%	7.5%
6) 介護用品の支給	回答数	31	20
	割合	9.5%	16.7%
7) 出張理髪サービス	回答数	31	13
	割合	9.5%	10.8%
8) 寝具洗濯・乾燥サービス	回答数	32	10
	割合	9.8%	8.3%
9) 家族介護者交流事業	回答数	30	5
	割合	9.2%	4.2%
10) 家族介護慰労金の支給	回答数	25	2
	割合	7.7%	1.7%
11) 成年後見制度利用支援	回答数	29	5
	割合	8.9%	4.2%

最後になりますが、これまでにご記入いただいた他に、介護保険制度や高齢者をめぐる課題、問題点、あわせて町へのご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

主な回答

- ・音更町は帯広市に隣接しており、サービスを利用しやすい環境にあると思うが、訪問サービスを利用しづらい地域(特に駒場以北)があるので地域差がないようにして欲しい。
- ・限度額オーバーが必要な方には、限度額オーバーしても1割負担でサービス利用ができるようにして欲しい。介護予防計画の単価が低い。
- ・介護保険で十分に足りないと感じる部分は「見守り」です。見守りを強化することで、在宅で生活する安心感が得られ施設希望者も減ると感じます。「家で生活したい」と思う人が増えることで、介護の施設化防止につながると思います。見守り強化には、地域の力を強化する必要があると思います。